

老朽化した交通安全施設等を更新・整備し、機能停止を予防する（全国）

事業者：全国47都道府県警察

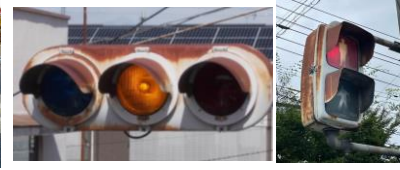
老朽化した
信号機



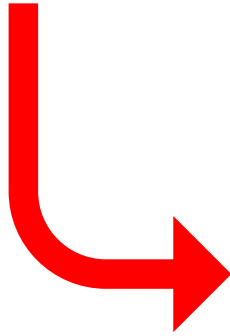
灯火異常



信号柱の倒壊



退色や錆の発生



更新・整備
した信号機

（整備例：福岡県）



対策名：57 老朽化した信号機等の交通安全施設等の更新に関する対策

主たる施策グループ：3-1) 被災による司法機能、警察機能の大幅な低下による治安の悪化、社会の混乱



事業名：老朽化した交通安全施設等の更新・整備事業

- ポイント**
- 老朽化した信号機等の交通安全施設等を計画的に更新・整備
 - 災害発生時における避難路や緊急交通路を確保

地域の概要・課題

交通安全施設等の老朽化が進むと、信号機や道路標識等が倒壊するなどの危険性が高まるほか、信号機が滅灯するなどの異常が生じる危険性も高まります。

信号機の倒壊や異常などにより、災害時における避難路や緊急交通路の確保に対する支障や交通事故の発生が懸念されています。

事業の概要

災害時における避難路や緊急交通路を確保するため、老朽化した信号機等の交通安全施設等を計画的に更新・整備しました。

例えば、信号機については、全国に約21万基（信号灯器約230万灯）が整備されているところ、老朽化が進んだものなどから順次更新・整備をしています。

見込まれる効果

地震や台風等の災害時における信号機の倒壊、灯火異常を防止するなど、交通安全施設等の機能を維持することにより、避難路や緊急交通路を確保するとともに、交通事故の発生を抑止することができます。

滅灯した信号機



1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
（1）人命・財産の被害を防止するための対策

（2）交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

2 予防保全型インフラメンテナンス
への転換に向けた老朽化対策

（1）3 国土強靱化に関する施策のデジタル化に関する施策の

（2）災害関連情報の予測、収集・集積・高度化